Creative Enzymes®

# ネイティブヒトカテプシンH

*Cat. No. NATE-0176*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | カテプシンHは、ヒトにおいてCTSH遺伝子によってコードされるタンパク質です。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、リソソーム内のタンパク質の全体的な分解に重要なリソソームシステインプロテアーゼです。これは、単一のタンパク質前□体から生成された、二硫化結合した重鎖と□鎖の二量体で構成されています。コードされたタンパク質は、ペプチダーゼC1タンパク質ファミリーに属し、アミノペプチダーゼおよびエンドペプチダーゼとして機能することができます。この遺伝子の発現の□加は、前立腺腫瘍の□性進行と相関しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリアントが見つかっています。 |
| *別名* | CTSH; カテプシンH; CPSB; ACC-4; ACC-5; ACC4; ACC5; CPSB; ミニチェーン |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *種* | 人間 |
| *由来* | 人間の肝臓 |
| *形態* | 液体 |
| *分子量* | 28 kDa |
| *純度* | > 95% (SDS-PAGE) |
| ***最適pH*** | 4.5 |
| *代謝□路* | リソソーム、特定生物のバイオシステム; リソソーム、保存されたバイオシステム |
| *機能* | HLA-A特異的活性化MHCクラスI受容体活性; アミノペプチダーゼ活性; アポトーシスプロテアーゼ活性化因子活性; システイン型エンドペプチダーゼ活性; システイン型ペプチダーゼ活性; エンドペプチダーゼ活性; キニノゲン結合; ペプチダーゼ活性; タンパク質結合; セリン型エンドペプチダーゼ活性; 甲状腺ホルモン結合 |

## *保管・発送情報*

| | |
|---|---|
| *保存方法* | -40°C |